



# 大森六中だより

令和8年 2月号  
大田区立大森第六中学校  
統括校長 菅野 哲郎  
TEL 3726-7155

## 情熱を注ぐ



六中だよりはHPからも  
ご覧いただけます。



2月6日(金)に本校のシビック・アクションの授業を区内外の約200名の先生方に参観いただきました。

シビック・アクションは2022年から当時東京都市大学准教授(現在、立教大学准教授)の森朋子先生の研究のパイロット校として取り組み始めました。全校生徒が1年生から3年生まで所属する少人数のグループに分かれて、SDGsに関わる問題を知り、その解決に向けて、より多くの人を巻き込む方策を考え実行する活動に取り組みました。活動の主となるのは2年生。3年生は10月まで活動を支えました。今回は、1・2年生が3月7日の学習発表会に向けてまとめている内容を聞き、3年生がアドバイスをするという活動を先生方に参観いただきました。

先生方からは縦割りで活動している姿に感心するとともに、3年生の的確なアドバイスに驚かれたようです。

下欄に紹介する書籍の中に次のような文章がありました。

ビジョンは私たちの目的を明確にし、方向を指し示し、持てる手段では成し遂げられないようなことも成し遂げる力を与えてくれるのである。

私たちはそれを「情熱」と呼ぶ。なぜなら、ビジョンは私たち人間にとって非常に強い動機づけとなるからだ。

この情熱があれば、何かを成し遂げようとするときや貢献しようとするとき、私たちが尻込みさせるような恐怖心や猜疑心を乗り越えることができる。失望しても、何度でも立ち上がることができる。

ガンジーを例に挙げよう。彼の育った環境

には、小心、嫉妬心、恐怖心、不安が満ちていた。彼は人と一緒にいるのを好まず、いつも一人で行動していた。後年、敵対する人々とWin-Winの関係を築くことに少しずつ満足感を得られるようになったが、それまでは法律家の仕事も好きになれずにいた。

しかしやがて、インド人に対する不当な扱いを目の当たりにするようになって、彼の心の中にビジョンが生まれた。そのビジョンから、人々が平等という価値観を実践する「アシュラム」という実験的な共同体の概念ができたのである。ガンジーは、「インド人は支配者のイギリス人よりも劣っている」というイメージをインド人自身が乗り越え、自尊心を持って生きるために、自分には何ができるのか考えたのだった。

自分のビジョンを見つめると、彼自身の性格的な弱さは消えてなくなった。ビジョンと目的が彼を人間として成長させたのである。ガンジーは人々を愛し、人々に奉仕し、人々とともに生きることを選んだ。民族の解放、それが彼の一番の望みだった。その結果、ガンジーはついに英国をひざまずかせ、3億人のインド人を解放したのである。

晩年、ガンジーは次のように語っている。

「私は本来凡人であるし、能力的には並以下の人間である。私と同じ希望と信念を育み、私と同じ努力をすれば誰でも、私がなしたことと同じことを成し遂げられる。私はそれを露ほども疑わない」

午後の研究発表会では、参会された皆様に、六中の取組が、多様な他者と協働しながら自らの人生を舵取りすることができる民主的で持続可能な社会の創り手を育ぶ事に資することをお示ししました。

# 持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

## 大田区教育委員会教育研究推進校 研究発表会

2月6日(金)に、大田区教育委員会教育研究推進校として研究2年目の成果発表会を実施しました。当日は区内小中学校の先生方を始め、大田区の教育に携わる方、区外の先生方など多くの方にシビック・アクションの授業を見ていただきました。

### 【研究授業の内容】

- ・今年度のアクション実施に向けて準備をする。
- ・シビック・アクション発表会(3月)に向けて3年生から助言をもらう。

教室内の1、2年生が、これまでの取組について3年生に発表し、助言をもらう。1、2年生は悩んでいることや上手くいかないことなどを3年生に質問する。

授業に参加してくださった方々からは「生き生きと取り組んでいた。」「生徒の将来につながるものだ。」と、本校の取組に対して肯定的な御意見をいただきました。また、縦割りで学習している点については、「先輩のアドバイスをもらって良くなっていた。」「1、2年生のプレゼンも上手だが、3年生のアドバイスも的確で幅広い。」「チャレンジした結果について意見がもらえる経験の場は重要。」といった御意見をいただきました。生徒自身の言葉で、経験したことを後輩に伝承していくことの良さを認めていただけたことに喜びを感じます。シビック・アクションは、引き続き地域の方々から支援をいただきながら、充実させていきたいと考えておりますので、今後もよろしくお願いいたします。

## 今月の行事報告

### 2学年 百人一首大会

1月26日(月)に2年生は百人一首大会を開催しました。国語の授業で学んだ百人一首を冬休み前から覚え始め、事前の練習では一枚でも多く取ろうという意気込みが感じられました。昨年度に引き続き行われた今大会。昨年度の大会に比べてたくさん取れたと喜ぶ姿や狙っていた札が取れずに悔しがる様子が見られました。当日は体調不良で欠席した生徒も多くいましたが、学年全員で作り上げたよい大会となりました。



オーケストラ鑑賞教室 1月22日(木)に2年生は大田区民ホールアプリコにオーケストラ鑑賞教室に行ってきました。

### 席書会

1月29日(木)、3年生の砂金遥華さんが池上会館で行われた席書会に参加しました。例年とは異なり各校代表生徒1名のみでの実施となりましたが、六中の代表として参加し、堂々とした筆遣いを見せてくれました。また、同日には第75回東京都公立学校美術展覧会の審査が行われ、3年生の菊地紅杏さんの作品が大田区立中学校の出展作品に選出されました。こちらは2月14日(土)～19日(木)にかけて、東京都美術館にて行われる同展覧会に展示されています。※詳細は東京都美術館ホームページをご参照ください。

